

# スイカの育て方

カネコ種苗株式会社  
花き園芸部

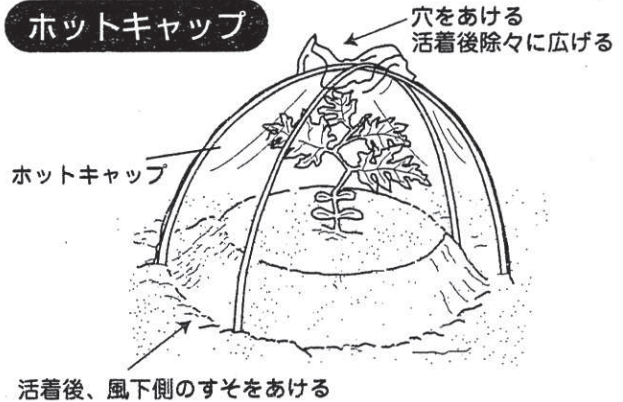
## 【1】土作り

植え付け約10~14日前に、苦土石灰と堆肥を入れ、よく耕します。肥料が多いと、つるばかりが伸び、実つきが悪くなります。耕すときにやや高畝をつくり、ポリマルチで地温を上げておきます。

## 【2】植え付け

植え付けの時期は、霜の恐れがなく外気温18℃以上の安定した4月下旬以降で、晴天無風の午前中が最適です。植え付け前日に植え穴を浅めに掘り、植え穴と苗に水をかけておきます。生長するとつるが広がりますので、畦間1m、株間1.5m程度にとり、風下につるが伸びるようにやや斜めに植えます。保温のためホットキャップをかぶせ、風下側で換気しながら、生長に従って上部に穴を開けていきます。

### ホットキャップ

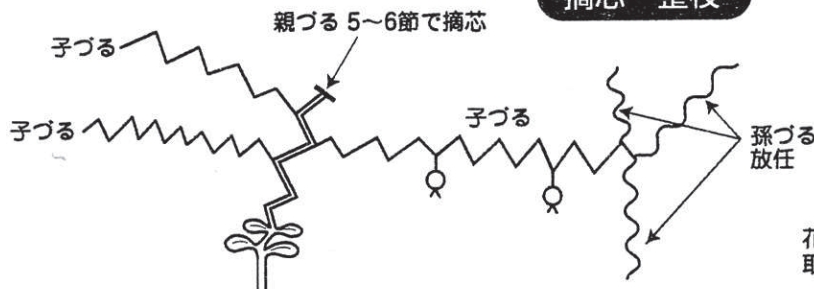


## 【3】整枝・受粉

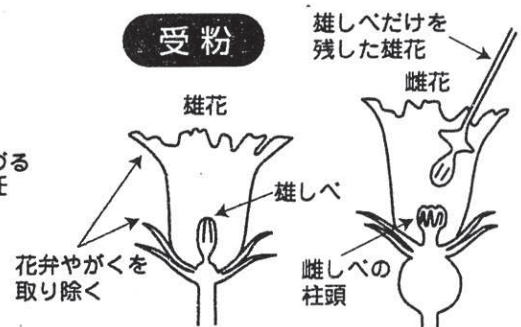
親づるの5~6節で摘芯し、その後生育の良い子づるだけを3~4本残し、株元や込み合った部分の孫づるは除去します。子づるの7~8節目に雌花がつけます。つるが伸びてきたら、両側に敷きわらをしき、左右交互につるを配置します。

確実に着果させるには、人工交配が効果的です。雄花の花弁を取り除き、雄しべの花粉を雌しべの先端につけます。

### 摘芯・整枝



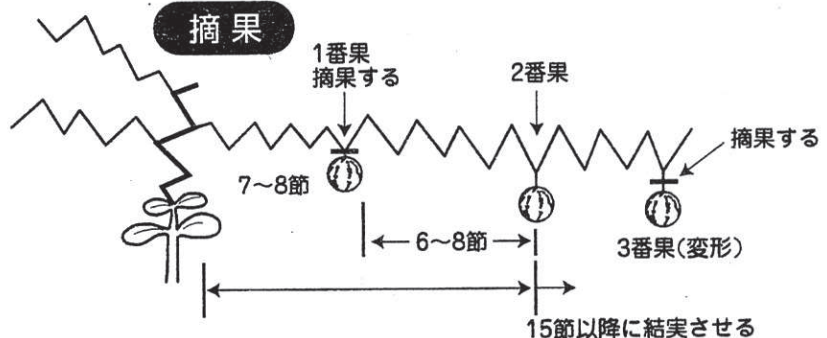
### 受粉



## 【4】結実・摘果

1番果(元なり)は少し大きくし、つるの勢いを落ち着かせてからとります。そこから6~8節目の2番果は育てますが、3番果は変形果なので摘果し、各つるに1果をつけて肥大させます。

### 摘果



## 【5】肥料

卵大の果実ができたなら、つるの先端あたりにひと握りの化成肥料をすき込みます。

## 【6】病害虫防除

病害虫予防は早めに行ってください。つる枯れ病、炭そ病が発生した場合には、お近くの販売店等にお問い合わせのうえ、適切な農薬を使用してください。そのまま使えるタイプのハンドスプレー式薬剤や野菜専用薬剤も市販されています。

## 【7】玉直し・収穫

果実の直径が15~20cmになったら、まっすぐに置き直します。収穫の7~10日前には日よけのわらをかけたり、白い部分を日に向けたりするとよいでしょう。収穫の目安は、開花後(交配後)35~40日です。花落ちの部分が深くへこみ、巻きひげが半分以上枯れてきたところで収穫です。